

① 「湖国まるごとエコ・ミュージアム」構想策定業務委託

機 関 名	政策調整部企画調整課	実施年度	平成 15 年度
調査研究の目的	21世紀にふさわしい「もう一つの生き方」を実践している人々やその活動を展示・発信して共感を高め取組を広げる仕組みづくりを行い、この姿を県外に発信することにより本県のイメージアップを図るため、その基盤となる「湖国まるごとエコ・ミュージアム」の実現に向けた基本的な考え方や推進の方向性についての検討を行う。		
調査研究の内容	<p>「湖国まるごとエコ・ミュージアム」の基本的な考え方や推進の方向性を盛り込んだ構想の策定を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 県内事例調査 構想策定に当たり、県内で実践されている活動事例の概要等を調査収集 2. 構想検討委員会の開催、先進事例との連絡会議 3. 構想の概要を掲載したパンフレットのデザイン、構想を発信するホームページ作成 		
外部委託の必要性	資料作成等の作業を効率的に行うこと、また、各種構想の策定等の実績スキル等を基にした専門性と、広範な知見が求められる。		
委託期間	平成 15 年 12 月 15 日 ～ 平成 16 年 3 月 19 日		
契約方法 (業者数)	指名競争入札 (10 者)		
委託金額	1,249,500 円 (県単独)		
成果の内容	<p>有識者等による検討委員会での議論や先進事例調査などを経て、「湖国まるごとエコ・ミュージアム」づくりを実現するための基本的な考え方を「みらい創造への提案 vol. 1 ～ 湖国まるごとエコ・ミュージアムづくり～」としてまとめた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念、目的、全体像などの基本的な考え方の整理 ・具体的な活動の紹介 ・推進の方向性 (取組の視点や領域) 等 		
成果の利活用について関係部課との連携	<p>基本的な考え方 (報告書) を企画調整会議に報告し、各部局における施策立案に活用している。</p> <p>啓発パンフレットやホームページでの情報発信を通じて、各部局が取り組む事業や、所管している NPO や企業などの取り組み等との連携を図っている。</p>		
成果の利活用状況	この調査研究において整理した基本的な考え方を、次年度以降の推進における「湖国まるごとエコ・ミュージアム」づくりの考え方の基礎としている。		

② 「湖国まるごとエコ・ミュージアム」構想推進手法調査委託

機 関 名	政策調整部企画調整課	実施年度	平成 16 年度
調査研究の目的	「湖国まるごとエコ・ミュージアム」づくりの基本的な考え方をまとめた「みらい創造への提案 vol. 1」を基に、21世紀にふさわしい暮らしや産業活動のスタイルを創っていくための具体的な推進方策に関する調査研究を行い、推進方策に関する指針をまとめる。		
調査研究の内容	<p>県民等の取組を展示・発信し共感を高め取組を広げるための方策を調査研究し、構想推進のための具体的な手法の開発を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 推進方策の実現可能性調査 2. 先進事例調査 3. 推進検討委員会の開催 4. ホームページの運営・検証 		
外部委託の必要性	資料作成等の作業を効率的に行うこと、また、各種構想・推進方策策定等の実績スキル等を基にした専門性と、県内での取組についての広範かつ詳細な知見および各種実践団体との関わりが強く求められる。		

委 託 期 間	平成 16 年 5 月 21 日 ~ 平成 17 年 3 月 11 日
契約方法 (業者数)	随意契約 (1 者)
委 託 金 額	2,278,500 円 (県単独)
成 果 の 内 容	「みらい創造への提案 VOL. 2 ~湖国まるごとエコ・ミュージアムづくり~」として、具体的な推進方策を取りまとめた。 ・推進にあたっての立脚点の整理 ・各主体のかかわりの整理 ・具体的な推進方策 ・広がりを作る仕組み ・推進検討委員会 (4 回開催) のまとめ ・先進事例のヒアリング調査まとめ (11 事例) ホームページ「みらい羅針盤」での情報発信
成果の利活用について関係部課との連携	推進方策の検討過程から企画調整会議に報告し、各部局における施策立案に活用している。 啓発パンフレットやホームページでの情報発信を通じて、各部局が取り組む事業や、所管している NPO や企業などの取り組み等との連携を図っている。
成果の利活用状況	この調査研究でまとめた推進方策に基づき、平成 17 年度事業として具体的に実施している。

③ 琵琶湖リゾートネックレス構想現状把握調査業務委託

機 関 名	政策調整部企画調整課	実施年度	平成 16 年度
調 査 研 究 の 目 的	琵琶湖リゾートネックレス構想に基づくリゾート整備について、政策評価を実施するに当たって必要となる基本的事項を整理・分析するとともに、特定施設の整備状況や地域振興の取組など重点整備地区の現状について整理・分析を行う。		
調 査 研 究 の 内 容	1. 琵琶湖リゾートネックレス構想にかかる基本事項の整理 2. 重点整備地区の現状把握 3. リゾート整備に関わる観光振興、都市と農村の交流、景観形成の取組、環境保全など地域の特性を生かした取組について整理・分析するとともに、地域経済への波及効果について検討する。		
外部委託の必要性	内部の限られた人員が他の業務を行いながら実施するよりも、外部委託を行った方が、効率的に調査を進めることができる。受託業者は、専門的な知見をもって本業務を的確に進めることができる。		
委 託 期 間	平成 16 年 11 月 15 日 ~ 平成 17 年 3 月 15 日		
契約方法 (業者数)	随意契約 (1 者)		
委 託 金 額	1,890,000 円 (県単独)		
成 果 の 内 容	琵琶湖リゾートネックレス構想の政策評価を実施する際に必要となる以下の事項が把握できた。 ・地域の特性を生かした新たな活動やソフト面の取組等の把握 等		
成果の利活用について関係部課との連携	なし		
成果の利活用状況	現段階では施策への反映はない。 市町村合併が一段落する平成 17 年度末以降に、関係市町、事業者の意向を確認し、政策評価に着手する予定である。		

④ 滋賀県立文化芸術会館のあり方検討調査業務委託

機 関 名	県民文化生活部県民文化課	実施年度	平成 16 年度
-------	--------------	------	----------

調査研究の目的	県立文化芸術会館について、全県域あるいは各地域における存在意義や役割、所管を含めた管理運営のあり方等を検討するために、必要なデータ収集・調査分析を行うとともに、県立文化芸術会館のあり方について提案する。
調査研究の内容	1. 県内の文化施設における各文化芸術会館の占める地位についての現状分析 2. 各文化芸術会館が存続、廃止等した場合のメリットおよびデメリット 3. 各文化芸術会館のあり方の提案 等
外部委託の必要性	内部で主体的に検討を行うが、理論強化や県民への説明責任を果たすためにも、外部の専門的な知見や客観的な分析が必要である。専門的な分析ノウハウがあるなど、当該業務を遂行できる業者に調査研究を委託する。
委託期間	平成16年7月1日～平成16年10月29日
契約方法(業者数)	企画提案コンペ方式(10者)
委託金額	3,393,919円(県単独)
成果の内容	県立文化芸術会館の現状と課題を分析した上で、次の提案を行った。 ・文化芸術会館の県立施設としての運営を原則廃止し、市町村への移管等の検討を行う。それにより生み出された財源により、草津文化芸術会館を全県域を対象とした県民の芸術創造の新たな拠点へと位置付けを変更し、新たな事業展開を行う。 等
成果の利活用について関係部課との連携	なし
成果の利活用状況	提案内容について内部検討を重ねた結果、提案内容のうち必要な部分については方針の中に入れつつ、この提案を踏まえた「県立文化芸術会館のあり方について」を策定するとともに、常任委員会へ報告した。

⑤ 滋賀県地域省エネルギー策定等事業業務委託

機 関 名	琵琶湖環境部エコライフ推進課	実施年度	平成15年度
調査研究の目的	総合的な観点から県施設・設備の省エネルギー化に向けた方針や、計画的かつ効果的、効率的な方策を明らかにするとともに、次年度以降の施設・設備の改修計画との調整をはじめ、E S C O事業導入に向けて調査を行う。		
調査研究の内容	1. 調査対象施設のエネルギー需要量調査 2. 抽出した施設の省エネルギー可能性診断調査 3. 省エネルギー化改修の効果・事業化収支試算 4. E S C O事業可能性調査 5. P F I法によるE S C O事業実施に伴う募集要項の作成 6. 省エネルギー事業化計画の策定		
外部委託の必要性	省エネルギー事業化計画の策定業務を行うものであり、施設・設備の改修計画等を我が国では実施事例が少ないE S C O事業の実施を想定して進める調査業務であることから、省エネルギー施策に関する専門的な知識が必要である。		
委託期間	平成15年10月3日～平成16年2月10日		
契約方法(業者数)	企画提案コンペ方式(9者)		
委託金額	14,385,000円(国庫 10/10)		
成果の内容	1. 県の126施設でエネルギー需要調査を行った。その中から、エネルギー消費等を考慮して30施設を選定し、省エネルギー可能性調査		